

くすのき

横浜市立西本郷中学校
横浜市栄区小菅ヶ谷 1-29-1
Tel 045-892-1911

第1号 令和5年4月21日

学校教育目標

校長 廣 渕 徹 志

- 「自ら挨拶」「自ら判断」「自ら行動」 人とのつながりを大切にする思いやりある西本中生
- ・自ら学び続け、自分の生き方を切りひらく力を高めます。 (知)
 - ・互いに生き方を尊重し、多くの人とふれあう中、礼儀と規律を大切にします。 (徳)
 - ・自他の命を尊び、たくましい心と体をつくります。 (体)
 - ・まちや社会の中で、共に認め合い、協働し貢献する姿勢を育みます。 (公・開)

入学式

春四月 今年の桜の開花は例年より早く、皆さんの入学を待って、美しく散りゆく桜の頃となりました。

152名の新入生の皆さん

ご入学おめでとうございます。

今年度は新入生を迎え、第1学年が4クラス（一般級）と6組（個別支援級）でスタートすることになりました。

新入生の皆さんは、本校の創立44年目に、それぞれの母校の思いを胸に、『西本郷中学校』の生徒として第一歩を踏み出すこととなります。

本校の学校教育目標は、「自ら挨拶」「自ら判断」「自ら行動」、そして、「人とのつながりを大切にする思いやりある西本中生」です。

この学校教育目標を心に留め、これからの三年間は、新しい友達や先生方とともに学び、語り合いながら、人生にとって大切な時期を過ごしていきましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。

これからの中学校三年間は、心身共に大きく成長し、子どもから大人へのステップとなる大切な時期でございます。また、変化の激しい多感な時でもあります。学校と家庭、地域がともに手を携え、連携を深めていくことができれば、教育活動もより一層充実したものとなること信じております。どうぞ、保護者の皆様のご理解とご協力、そして、これからの教育活動へのご支援を心よりお願い申し上げます。

— 「志」を持ち、楠のように強く成長し、

未来に向かって大きく羽ばたこう！」



「志」とは簡単に言うと「目標」「信念」です。新たな中学校生活で、学習や生徒会活動、部活動で「目標」や「信念」をもって生活をする事です。大事なものは、まず「これをやるんだ」という「志」をもつこと。何かの課題を前に「できないよ」と弱気になった時は、多くの先生にアドバイスをもらおうと良いと思います。「できる」「できない」は考えずとにかくやってみる事です。中学校3年間で、学校のシンボル、校章のデザインになっている「楠」のように寒さなどにも強く、未来に向かって羽ばたけるよう鍛え上げ、大きく巣立つ準備をしてください。

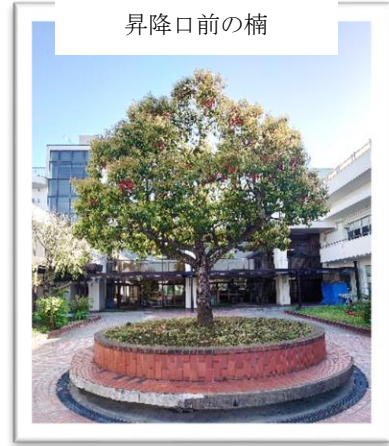
— 「^{どりよく}努力は人^{うらぎ}を裏切らない！ 」 —

一つ目の「志をもとう」とつながります。努力してもすぐには結果に結びつかないこともあります。しかし、その努力が長い人生の中で、きっと生きてくる時があります。何もしないところには何も生まれてきません。

— 「人の^{ちが}違いを^{みと}認め、人^{おも}を思いやる！ 」 —

人は、それぞれ様々な環境の中で育ち、考え方・表現の仕方・表情も違います。お互いに認め合い、理解していくことが大切です。学校生活だけでなく、社会でも、互いに気をつけなければ、何気ない一言で、傷つき、悲しむことがあるものです。ともに高め合いながら成長していく関係が大切だと思います。ひいては、それが自分を大切にすることにも繋がります。嫌な思いは、誰もがしたくないはずです。「いじめ」のない、明るい中学校生活にしてほしいものです。これは人として美しく心を寄せ、西本郷中で生活する上で、当たり前のことです。

昇降口前の楠



この三つのことを心に留め、歴史のある本校の伝統を受け継ぎながら、新たな風を吹かせ、さらなる西本郷中を築いてください。

最後に「夢と希望をもち、充実した中学校生活を送りましょう。」で締めました。

— 新入生代表の言葉 —

若葉の緑が目にも鮮やかな季節となりました。

私たち152名の新入生は無事に西本郷中学校の入学式を迎えることができました。

本日は、このような素晴らしい式を聞いていただき、本当にありがとうございます。

先日、私たちは小学校を卒業しました。そして、今日からは中学生です。新しい制服に袖を通し、今までとはまったく違った生活が始まります。新しい友達とうまくやっていけるのかな、勉強についていけるのだろうかと不安もありますが、どんな毎日がまっているのだろうかという期待に胸をふくらませています。

私たちは小学校三年生の終わりから自しゅく生活に入り、思うように行事に取り組むことができませんでした。今はようやくもとの生活にもどりつつあります。これからの学校行事がとても楽しみです。

三年間の中学校生活は、きっとあっという間に過ぎていくことと思います。楠笑祭や部活動に取り組んでいる先輩方を見て、良いところをたくさん取り入れ、一日一日悔いのないよう大切に過ごしていきたいです。

また私は、この中学校生活で生涯付き合っていける友達をつくることを目標です。

今日から始まる西本郷中学での生活、様々な経験を通して成長していけるように三年間努力していきます。

先生方、先輩方、保護者のみなさま、どうか私たちを温かい目で見守っていただき、ご指導くださいますようお願いいたします。

新入生代表 三好 望



— 歓迎の言葉 —

桜の木々には若葉が芽吹き、いたち川のせせらぎにも、暖かな春の息吹が感じられるようになりました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心よりお祝い申し上げます。

私たちはみなさんのご入学を心待ちにしておりました。みなさんの中には、今日の入学式に不安な気持ちで臨んでいる人もいるでしょう。その一方で、これからの学校生活への期待に胸がふくらんでいるのではないのでしょうか。みなさんは中学校と言えは何を思い浮かべますか。やはり印象的なのは部活動でしょうか。他にも体育祭や楠笑祭などの行事。学習面では教科ごとに先生が変わることやテストなど、学校生活にたくさんの変化がおとずれます。そして、今日がその変化を迎える一日目なのです。これから中学一年生として生活していく中で、中学校生活の全てに慣れるのには時間がかかると思います。ぜひ困ったと

きには周りにいる先生方や私たち先輩を頼ってください。私たちはそんな手助けの一つひとつからみなさんとの関係を深めていきたいと思っています。そして、みなさんからも歩み寄っていただければ、すごくうれしく感じます。

中学校の三年間は驚くほど早く過ぎていきます。そのため、一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。また、小さなことにも目標を持つことをおすすめします。

例えば、初めの一週間のうちに違う小学校だった人五人に話しかけてみるとか、毎日その日の授業の復習をしてみるとか、小さな目標を達成していけば、必ず充実した中学校生活を送れると思うのです。ぜひ、自分が描く中学校生活をつくり上げ、楽しんでください。私たちも、みなさんと過ごすこれからの期待しています。

今日からの新しい日常が充実し、素晴らしいものとなるよう心から願い、歓迎の言葉とさせていただきます。

在校生代表 生徒会長 三宅 桃花



令和5年度 新たなスタート

【令和5年度 着任された教職員】

4月7日（金）3年ぶりに2・3年生全員が揃い、体育館において、新しく着任された先生方の着任式を行いました。多くの教職員の方々が着任され、44年目の西本郷中学校がスタートしました。「邂逅」（偶然の出会い）、^{かいこう}「一期一会」（一生に一度の出会い）^{いちごいちえ}を大切にしましょう。次の方々が着任された先生です。

副校長	青木 美穂（あおき みほ）	戸塚区	境木中学校より
教諭	熊谷 綾介（くまがい りょうすけ）	旭区	万騎が原中学校より
教諭	上原 加奈子（うえはら かなこ）	港南区	丸山台中学校より
教諭	中込 高志（なかごめ たかし）	磯子区	浜中学校より
教諭	井上 誉士（いのうえ たかし）	南区	南中学校より
教諭	松元 啓介（まつもと けいすけ）	戸塚区	南戸塚中学校より
学校事務	小川 祐介（おがわ ゆうすけ）	栄区	小菅ヶ谷小学校より
講師	藤本 貢（ふじもと みつぐ）	県子ども自立生活支援センターより	
講師	矢島 芽以（やじま めい）	磯子区	森中学校より
講師	大田 敦子（おおた あつこ）	港南区	丸山台中学校より
養護教諭補助	平 沼 裕子（ひらぬま ひろこ）	鶴見区	上の宮中学校より

離任教職員

4月10日（月）に離任式が実施されました。西本郷中学校での思い出や生徒への熱い思いを語っていただきました。新天地でご活躍されることを願っております。



< 退任された先生方 >

教諭 新井 光子（再任用 豊田中学校へ）
教諭 相澤 一也（再任用 藤の木中学校へ）

< 離任された先生方 >

副校長 河野 新（教育委員会事務局へ）
教諭 金岡志津香（泉区 領家中学校へ）
教諭 山木 知明（港南区 港南中学校へ）
教諭 小谷 広（南区 南が丘中学校へ）
学校事務 上條 咲子（戸塚区 舞岡小学校へ）



学校教職員紹介

～ 1年間よろしくお願ひ申し上げます！ ～

		学校長 ヒロブチ 廣 淵		テツ シ 徹 志		副校長		アオキ ミ ホ 青 木 美 穂				
1 学年				2 学年				3 学年				
組	教科	氏 名		組	教科	氏 名		組	教科	氏 名		
主任	主幹 英語	チ バ シン スケ 千 葉 晋 輔		主任	国語	ヒラガ ユタカ 平 賀 悠		主任	主幹 社会	デ ムラ アヤノ 出 村 綾 乃		
1 組	理科	サ サ キ ツヨシ 佐 々 木 剛		1 組	音楽	ヨネ ダ ユ キ 米 田 夕 貴		1 組	保体	コ タ カ フミ タ カ 小 高 史 隆		
2 組	家庭	カ ト ウ アツコ 加 藤 敦 子		2 組	数学	イ ノ ウ エ タ カ シ 井 上 誉 士		2 組	数学	ミ ヤ ザ キ タ カ シ 宮 崎 貴 史		
3 組	社会	ヨ シ ダ アズミ 吉 田 安 澄		3 組	理科	ツ ツ キ マ リ コ 続 木 麻 里 子		3 組	国語	ナ カ ゴ メ タ カ シ 中 込 高 志		
4 組	国語	タ ケ ウ チ ユ キ 竹 内 佑 希		4 組	数学	ク マ ガ イ リ ヨ ウ ス ケ 熊 谷 綾 介		4 組	理科	ツ ユ キ ア キ コ 露 木 明 子		
6 組	(理科)	タ カ ギ ユウ コ 高 木 悠 子						6 組	(数学)	コ ニ シ ヒロ ユ キ 小 西 宏 幸		
副担	英語	ウ エ ハ ラ カ ナ コ 上 原 加 奈 子		副担	英語	マ ツ オ ショウコ 松 尾 翔 子		副担	進路指導主任 保体	イ ト ウ ア ヤ 伊 藤 彩		
副担	美術	タ カ ヤ ナ ギ ケイコ 高 柳 馨 子		副担	生徒専任 保体	サ サ キ シュンイチ 佐 々 木 俊 一		副担	主幹・教務主任	マ ツ イ ミ サ キ 松 井 み さ 紀		
非常勤講師	イノ ウエ メグ ミ 井 上 潤 美 (社会)		タキ ザワ タカ ヒデ 滝 澤 隆 秀 (技術)	アオノ ユウ 青 野 優 (英語)		フジモト ミツグ 藤 本 貢 (校内パート)						
教務主任	ヒラスマ ヒロコ 平 沼 裕 子 (養護教諭補助)		ヤジマ メイ 矢 島 芽 以		オオタ アツコ 大 田 敦 子 (スクールサポート)							
生徒指導専任	マツ イ ミ サ キ 松 井 み さ 紀											
養護	衛生管理者 保健主任	チ ダ ノリ コ 千 田 規 子	拠点校指導員				マツ モト ケイ スケ 松 元 啓 介					
特別支援教育 コーディネーター	サ サ キ ツヨシ 佐 々 木 剛		マツ オ ショウ コ 松 尾 翔 子	コ タカ フミ タカ 小 高 史 隆								
学校司書	タカ ハシ キョウ コ 高 橋 今日 子		A E T				キ ラ ン ジャービス Keiran Jarvis					
スクールカウンセラー	ムラ カミ ヒロシ 村 上 博		S S W				サカキ バラ アツシ 榊 原 淳					
学校事務	オ ガワ ユウ スケ 小 川 祐 介		職員室業務 アシスタント				クラ シマ ノリ コ 倉 嶋 紀 子					
技能職員	フジ ワラ メグ ミ 藤 原 恵 美											
	イノ ウエ キ イチ 井 上 喜 一											

わいせつ・セクハラ相談窓口



子ども達の「心のケア」のため、学校は「わいせつ・セクハラ」相談窓口を設け、生徒や保護者の相談にのっています。ご利用ください。秘密は厳守いたします。窓口以外の先生への相談でもかまいません。

《わいせつ・セクハラ相談窓口》
千田 規子 (ちだ のりこ) 先生
〈養護教諭〉
佐々木俊一 (ささき しゅんいち) 先生
〈生徒指導専任〉

《教育総合相談センターの一般教育相談》

電話番号：624-9414 月～金 9:00～17:00 (祝日・振替休日を除く)

スクールカウンセラーからのお知らせ

相談日：毎週金曜日

今年度も村上 博先生がスクールカウンセラーとして相談活動を行います。豊富な臨床経験のある「心の専門家」で、温厚なお人柄からいろいろな相談活動を行う中で、これから様々なニーズに応じてくださると思います。本校の生徒はもちろんのこと、保護者の皆様も遠慮なく気軽に相談していただければと思います。尚、学校では教育相談の時間を設けたり、担任の先生等による相談活動も随時行っております。

《 相談窓口 学校カウンセラー 村上 博 直通電話 892-1996 》